

令和3年2月26日

# 緑小だより

横浜市立緑小学校

3月号

ふれあい 学びあい みとめあう みどりっ子

mail y3midori@edu.city.yokohama.jp

URL <http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/midori>

## 心からの感謝の気持ちをこめて!!

学校長 能城 順一

令和2年度最後の月となる3月を迎えることとなりました。ふり返りますと、本年度は4月入学式・始業式直後の2ヶ月の休校、6月からの分散登校での学校再開と、誰も経験したことのない状況での教育活動がスタートしました。世界中が新型コロナウイルス感染症のパンデミックという未曾有の危機的な環境の中、毎日の様々なメディアによる報道からは不安なニュースだけを聞くことばかりの1年間でした。これまで10年間にわたり校長室で学校経営に携わってきた私にとっても、この1年間は「何が正解か？」と悩み続けた1年間でもありました。子どもたちが楽しみにしていた宿泊体験学習や校外学習、6年生がリーダーシップを発揮できるたてわり活動等、子どもたちにとって学校生活の中の大きな楽しみである活動のほとんどは中止にせざるをえませんでした。中でも、一度延期とした修学旅行の中止を私が最終的に決断し、6年生の各教室にその決断の理由を伝えに行った時の6年生の子どもたちの表情を私は忘れることができません。小学校生活最後の年の1年間、6年生の子どもたちにとっては、まさしく「我慢」の1年間だったことと思います。

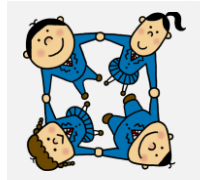
そんな6年生の卒業式をいよいよ3月23日(火)に実施いたします。しかし、この卒業式でも新型コロナウイルス感染症対策のために、市教育委員会からのガイドラインにより様々な制限が加わります。まず、練習時間を極力少なくして、式本番の時間短縮が求められます。そのため、卒業証書授与のテンポも速めなければなりませんし、礼儀作法も十分な指導ができません。加えて、児童全員での「呼びかけ」は行うことができず、本校6年生の児童数では「合唱」も行うことができません。さらに、在校生代表の5年生は参加できず、保護者の方の参加は1名のみ制限せざるをえません。6年生の子どもたちにとっては、小学校生活最後の日である「卒業式」でも「我慢」を強いられることとなります。

このように厳しい条件付きの卒業式ではありますが、私は、本年令和2年度の6年生の、このかつてない逆境の中での奮闘ぶりを大いに讃えたいと考えています。休校中は友達とも自由に会えず、修学旅行や体育大会などの6年生最大のイベントも中止となった6年生。私は、正直、年度当初は6年生の学校生活が崩れることをひどく心配しておりました。しかし、6年生の子どもたちは、この逆境にも負けることなく、日々の授業や委員会活動などにひたすら真面目に取り組みました。本年の6年生は、たてわり活動等なくとも、日々の授業や仕事等に真摯に取り組むことで、下級生の手本となり、緑小学校をリードしてくれたのです。私は、心からの「ありがとう」の感謝の気持ちを込めて6年生一人ひとりに卒業証書を手渡していきたいと強く思っております。



最後になりますが、この未曾有の危機的な環境の中、何とか緑小学校が1年間の教育活動を終える準備ができるのは、ひとえに保護者の皆様のご理解とご協力、そして地域の皆様のおたたくいご支援のおかげであります。心より感謝申し上げます。皆様、本当にありがとうございました。

## 卒業おめでとう



**令和3年度の緑小学校学校運営改善点について**  
緑小 YouTube から視聴できます。  
次のリンク、QRコードから視聴してください。

動画リンク <https://youtu.be/HlQmEtX77iM>  
QRコード



令和3年度も、緑小学校の教育活動への引き続きのご支援をどうぞよろしくお願い申し上げます。